



- 1.開催日: 6月9日(土)～6月10日(日)、1泊2日
- 2.場所: 丸沼高原リゾート(群馬県利根郡片品村東小川) <http://npd.co.jp/malnuma/>
- 3.参加者: 小学生とその保護者(家族)および高校生 合計38人
- 4.主催: 株式会社日本製紙グループ本社 (協力:公益社団法人 日本フィランソロピー協会)
- 5.内容詳細: 詳細は次のとおりです。
(但し、都合により時間・会場は変更になる場合があります)

1日目/6月9日(土)

- 12時30分～45分 **開校式 (シャレー丸沼前の広場/雨天時はシャレー丸沼・食堂)**
- 13時30分～16時頃 **「森を歩こう!」(ロープウエー山頂駅～血の池地獄往復)**
日光白根山ロープウエーで一気に標高2,000mの山頂駅へ。
目の前に日本百名山のひとつ、日光白根山(標高2,578m)の雄姿が飛び込んできます。谷川岳や遠くは浅間山などの眺望も一望できます。グループ社員のガイドにより、林内の自然を楽しみながら約1時間半歩き、爽快な森林浴を楽しみます。
- 17時～18時頃 **「小枝から紙を作ろう!(チップ作り)」(シャレー丸沼・食堂)**
生活になくってはならない紙。そのルーツは木です。このプログラムでは、森で拾った小枝から繊維を取り出すため、まず削ってチップにします。削る道具は、キッチンで使うピーラーや、はさみ、ナイフを使用します。
- 19時30分～21時頃 **「星空を観察しよう!」(丸沼高原リゾート・シャレー丸沼前の広場)**
標高1,400mのシャレー丸沼前の広場で見上げる夜空は、星に手が届きそうです。大型望遠鏡を用意し、天文愛好家のボランティアが解説を担当します。天候に恵まれなくても、星のスライドショーや天文教室で楽しい時間を過ごすことができます。(夜のため希望者のみ)

2日目/6月10日(日)

- 8時30分～11時頃 **「小枝から紙を作ろう!(パルプ作り、紙すき)」(レストハウスとんぷぁん)**
前日のチップは、スタッフが薬品で煮ておきます。この日は、さらにミキサーで砕き、漂白して、パルプを作ります。紙を作る上での環境への配慮、紙の原料となる木を増やす取り組み、紙のリサイクルなどについても学びます。最後に、自分たちで作ったパルプで紙すきをします。
- 11時30分～45分 **修了式 (レストハウスとんぷぁん)**

以上